

△ 注 意

組み立て上の注意

- 組み立てる前に、必ずこの取扱説明書をよく読み「組み立て方」に従って正しく組み立ててください。
- 組み立てる前に、部品が揃っているか確認してください。
- 組み立てる時に、部品などを幼児や子供の手の届く場所に放置しないでください。
- 組み立てる時に、部品の端部などで指がをしたり、指をはさまないように充分注意してください。
- 部品に破損や不具合などがある場合は、そのまま使用せず、弊社お客様相談室まで連絡してください。
- 組み立ては、水平で平らな場所で行なってください。また、床面がキズつかないようにダンボールなどを敷いて行なってください。
- 設置する場所の近くで組み立てることをおすすめします。
- 本製品は、2人以上で組み立てることをおすすめします。

使用上の注意

- 本製品は屋内専用です。屋外での使用はお止めください。また本来の用途以外での使用はお止めください。
- 各部がしっかり組み立てられていることを確認した上で使用してください。組み立てが不十分なまま使用すると非常に危険です。
- 水平でない場所・段差のある場所・不安定な場所での使用はお止めください。
- ストーブなど熱機器や火気のそばでの使用はお止めください。
- 高温多湿な場所での使用はお止めください。また、直射日光など紫外線が当たる場所での使用はお止めください。
- フローリングなどキズが付きやすい床面で使用する場合、敷物などを敷いて床面を保護してください。
- じゅうたんや畳などやわらかい床では荷重で沈んだり跡がつくことがあるため、敷物や当て板を敷いてください。
- クッションフロア材（塩化ビニル樹脂）の上に本製品を設置して、長時間置いたり、紫外線や高温にさらすと、色移りで表面が変色する場合があります。
- ものをのせる時は、荷重が一点に集中しないように均等にのせてください。また、耐荷重を超えるものをのせないでください。
- 本製品にのぼったり、よりかかったり、座ったり、踏み台としての使用はお止めください。また、本体に手をついたり、つかまって立ち上がったりしないでください。特に幼児や子供には注意してください。
- 開梱時に、においが気になる場合は部屋の換気をしたり、風通しの良いところにしばらく置いてから使用してください。
- 使用中に、破損・変形・異音などの異常が生じた場合はただちに使用をお止めください。

お手入れの方法

- 汚れた場合は、乾いたやわらかい布で拭いてください。また、汚れがひどい時は、やわらかい布に薄めた中性洗剤をしみ込ませ、それを固くしぼったもので汚れを落としてください。その後、もう一度乾いたやわらかい布で拭いて水分を取り除いてください。
- ベンジン・シンナー・アルコール・磨き粉などの使用はお止めください。表面のはがれや変色の原因になります。また、化学雑巾やクリーナーなど化学薬品を含むものを使用する時は、その注意書きに従ってください。



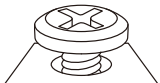
電動ドライバーなど、**電動工具の使用はお止めください。**
部品の変形や破損の原因になります。組み立てる時やねじの締め直しをする時は、**必ず手動の工具を使用してください。**

本製品は、ねじを用いて連結している商品です。使用を続けてゆく中でゆるみが発生する場合があります。ゆるみが発生している状態で使用していると、連結部がおれたりはずれたりする原因になります。安全に使用していただくために、定期的な締め直しをお願いします。

組立てのポイント

最初に**全てのねじを仮締め**してから**最後に全てのねじをしっかりと締める。**

ねじを7～8割ぐらい仮締める。



仮締め



ねじをしっかりと締める。



しっかりと締める

※ねじを最初からきつく締めると、他のねじの位置が合わなくなり、組立てができなくなります。また、全体がゆがむ原因にもなるため、最初はねじを仮締めにして、最後に全てのねじをしっかりと締めるようにしてください。



株式会社ドウシシャ

お客様相談室

〒140-0011 東京都品川区東大井1-8-10

0120-104-481

【受付時間 9:00～17:00 祝日以外の月～金】

※商品名・品番をご確認の上、お電話ください。
※電話の際にお話し頂く情報は、お客様へのアフターサービスにおいて利用させていただきますので、予めご了承ください。

ドウシシャ

検索

MADE IN CHINA

Lot No,

バスケット引出付きワゴン コンセント付 取扱説明書

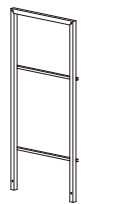
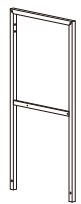
この度は、弊社製品をお買い求めいただきまして誠にありがとうございます。正しくご使用いただくために必ずこの取扱説明書をお読みください。尚、お読みになられた後もいつでも見られるように大切に保存してください。

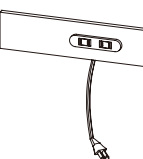
品番	組み立てサイズ(cm)			耐荷重(kg)*				
	幅	奥 行	高 さ	天 板	バスケット(一つあたり)	スライド棚	底 板	全 体
BHWC	(約)61	(約)41	(約)90.5	20	3	10	15	51

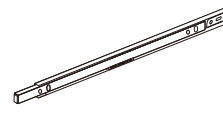
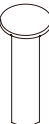
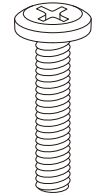
※耐荷重は、均等荷重をかけた場合の測定値であり、保証する値ではありません。のせるものの合計荷重が、表記の全体耐荷重を超えないようにしてください。

内容明細

内容物を下記の明細に照らし合わせて、組み立てる前にご確認ください。

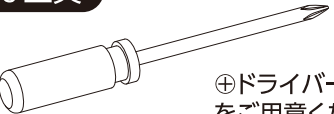
部品名	サイドフレーム(バスケット側)	センターフレーム	サイドフレーム(スライド棚側)	バスケット	上部連結フレーム
部品図					
数 量	1	1	1	2	2

部品名	下部連結フレーム	コンセント付き背板	天 板	スライド棚	底 板
部品図					
数 量	2	1	1	1	1

部品名	スлайドルール	ストッパー付きキャスター	キャスター	ストッパー	ねじA
部品図					
数 量	2	2	2	4+(予備1)	24+(予備1)

部品名	ねじB	ねじC	ワッシャー	スパナ
部品図				
数 量	4+(予備1)	4+(予備1)	4+(予備1)	1

必要な工具



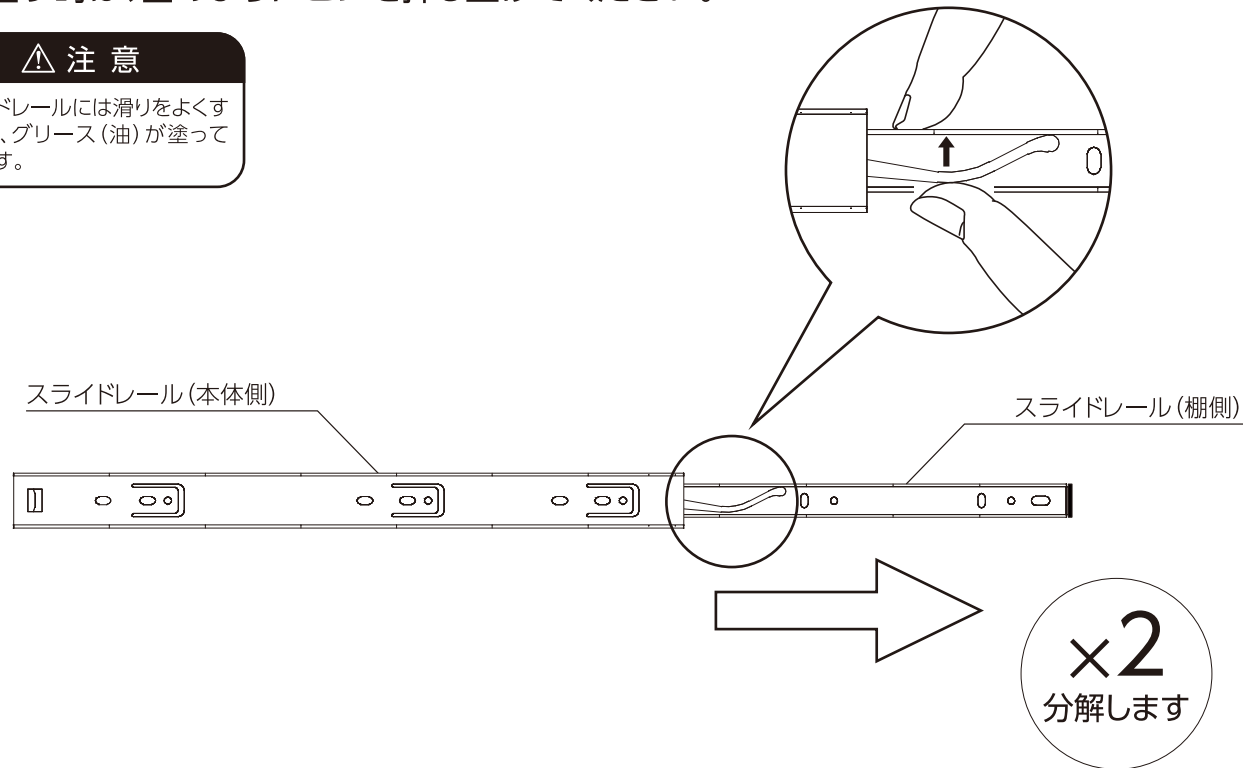
⊕ドライバー
をご用意ください。

1 スライドレールの分解

セットされているスライドレールを本体側と棚側に引き出して分解します。
引き出す時は、図のようにピンを押し上げてください。

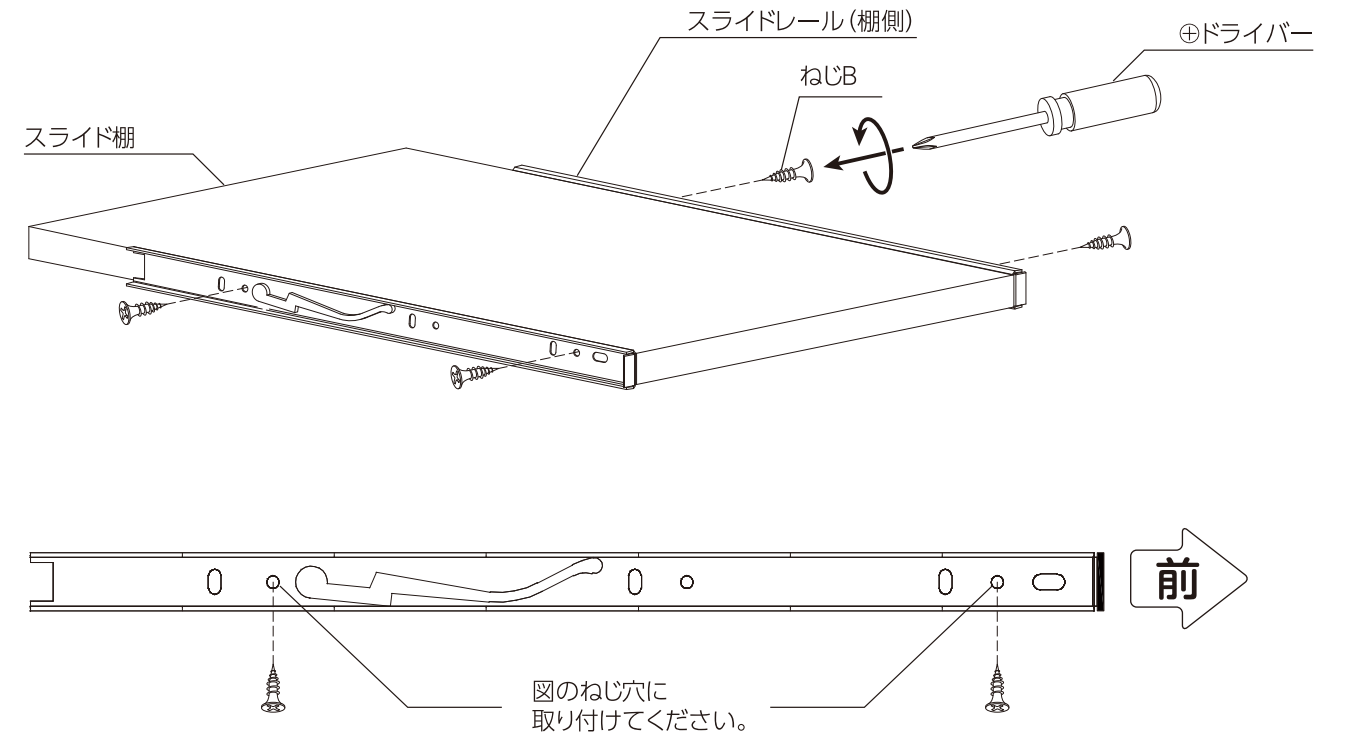
△ 注意

スライドレールには滑りをよくするため、グリース(油)が塗ってあります。



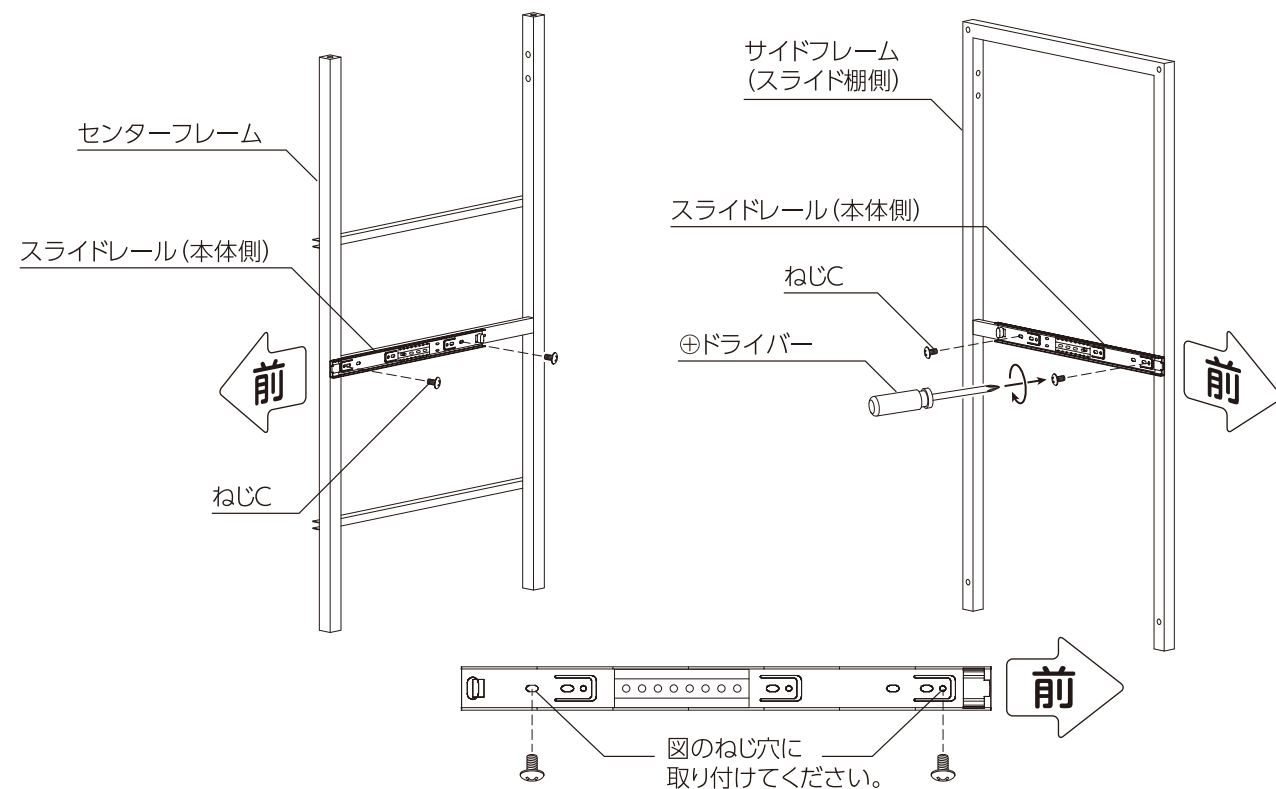
2 スライドレールの取り付け(棚側)

スライド棚にねじBでスライドレール(棚側)を取り付けます。



3 スライドレールの取り付け(本体側)

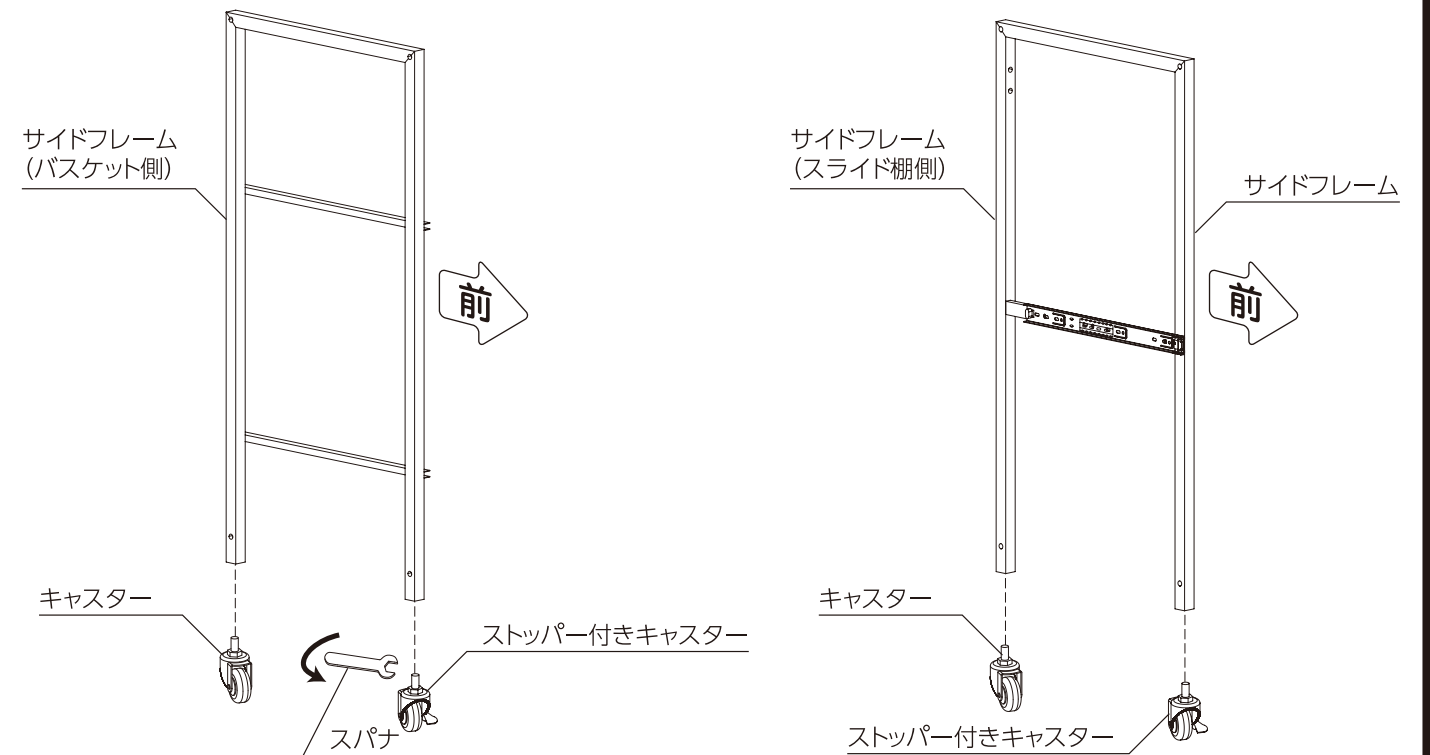
センターフレームとサイドフレーム(スライド棚側)にねじCでスライドレール(本体側)を取り付けます。



4 キャスターの取り付け

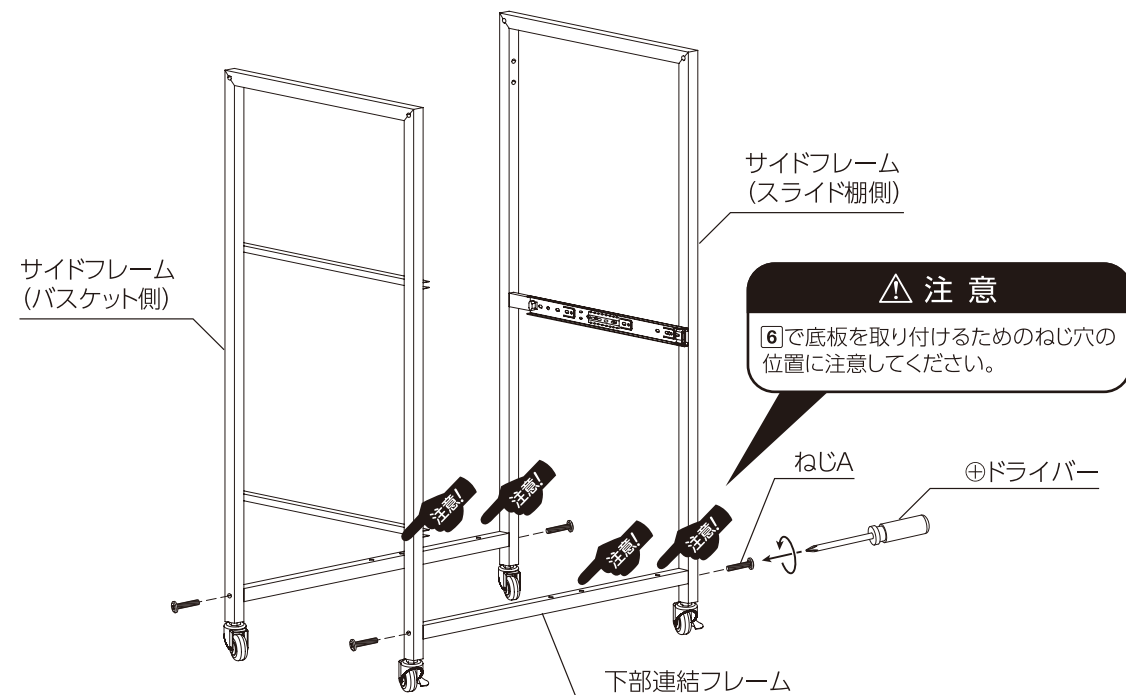
サイドフレーム(バスケット側・スライド棚側)にストッパー付きキャスターとキャスターを取り付けます。

※付属のスパナを使って、それぞれのキャスターを締め込んでください。



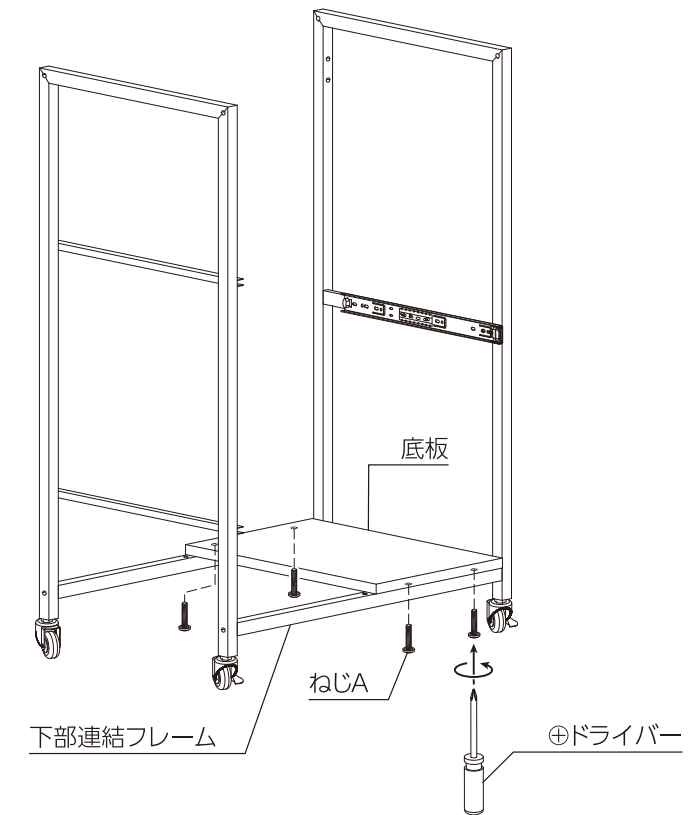
5 下部連結フレームの取り付け

サイドフレーム(バスケット側・スライド棚側)にねじAで下部連結フレームを仮締めします。



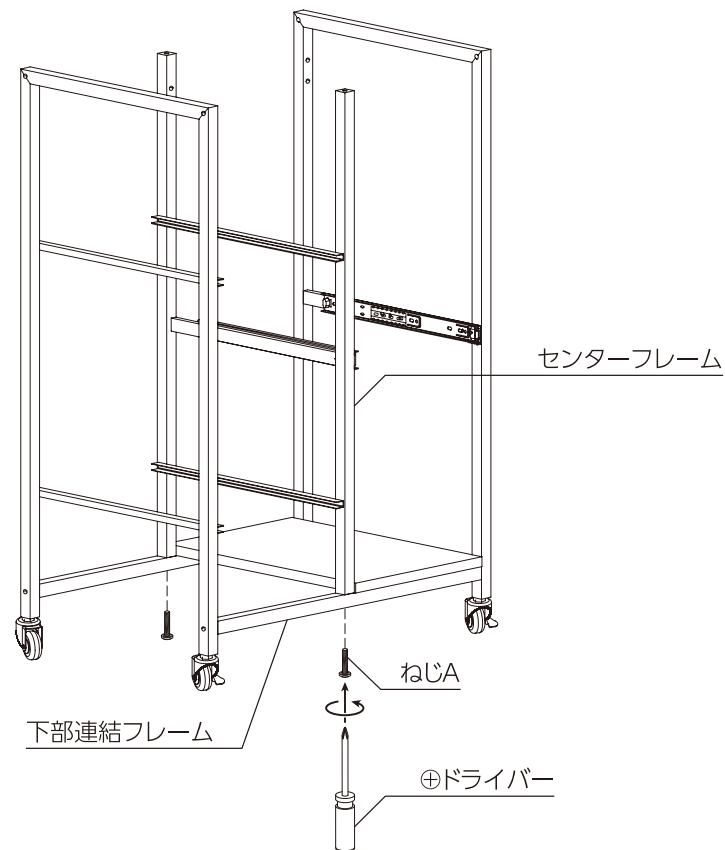
6 底板の取り付け

下部連結フレームにねじAで底板を仮締めします。



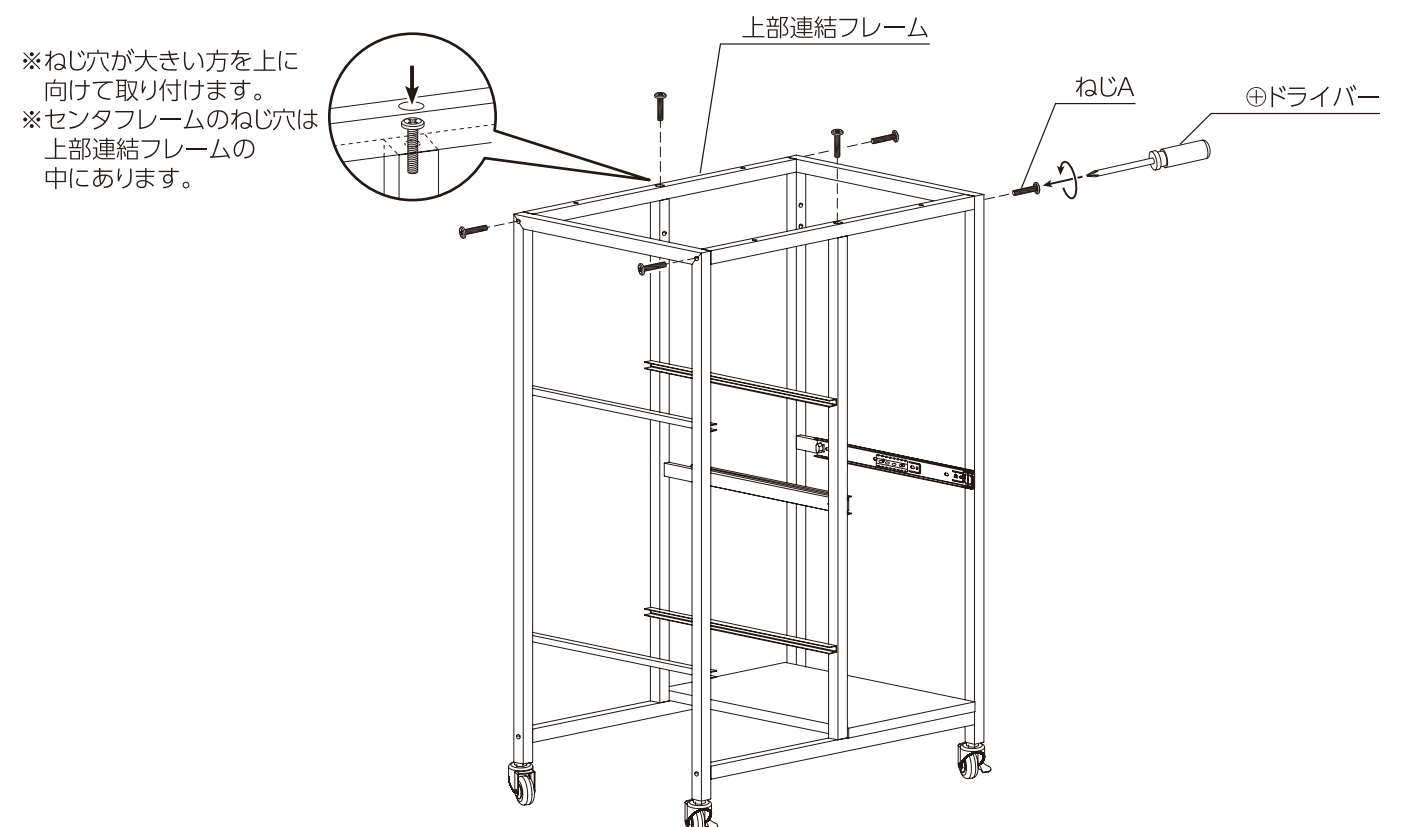
7 センターフレームの取り付け

下部連結フレームにねじAでセンターフレームを仮締めします。



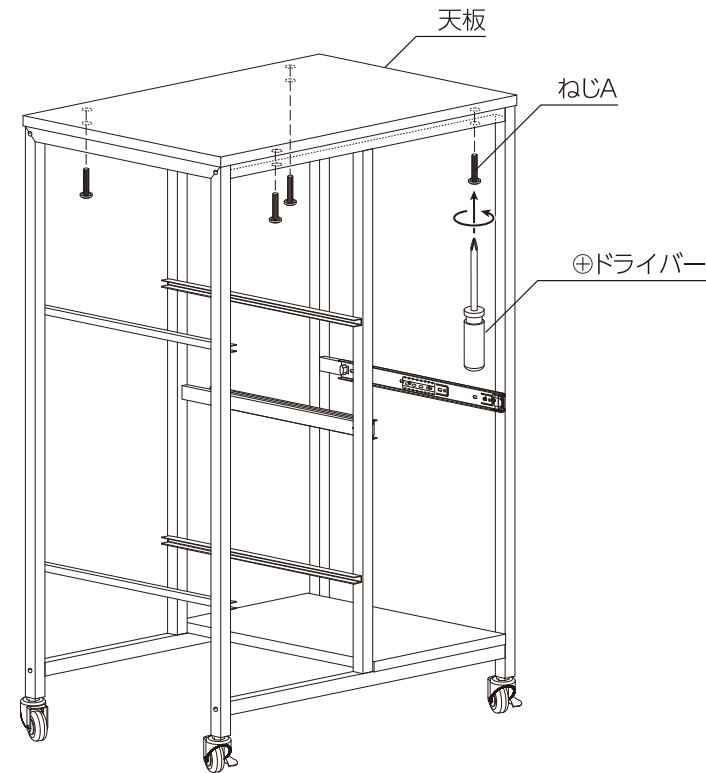
8 上部連結フレームの取り付け

各フレームにねじAで上部連結フレームを仮締めします。



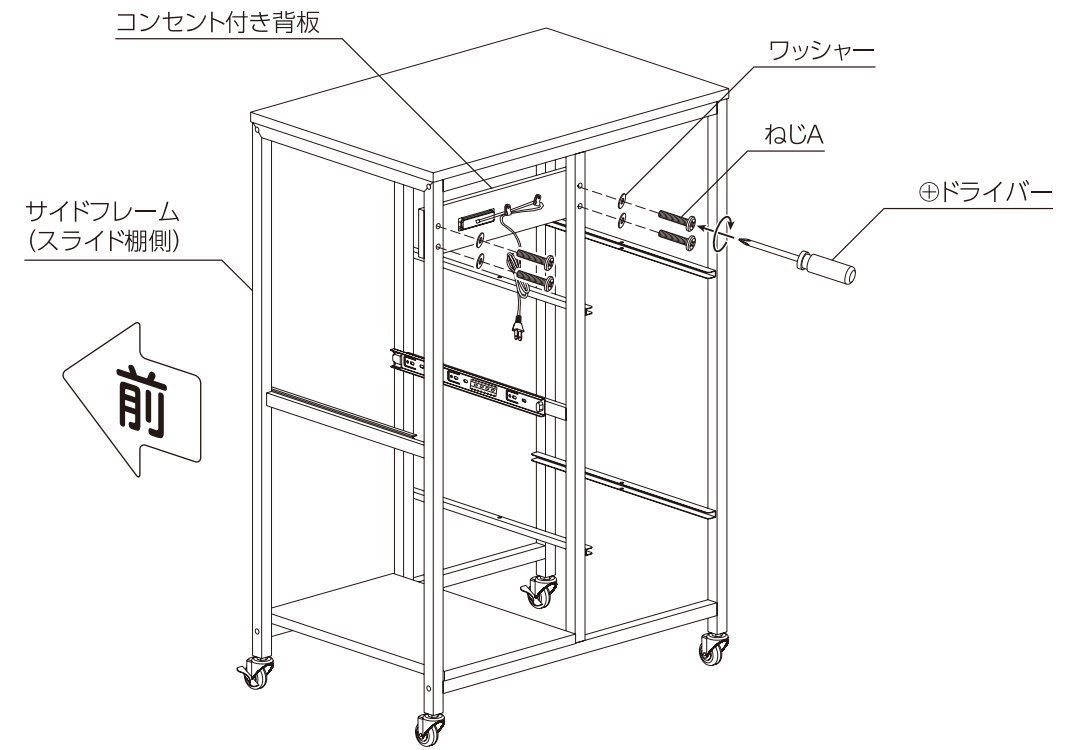
9 天板の取り付け

上部連結フレームにねじAで天板を仮締めします。



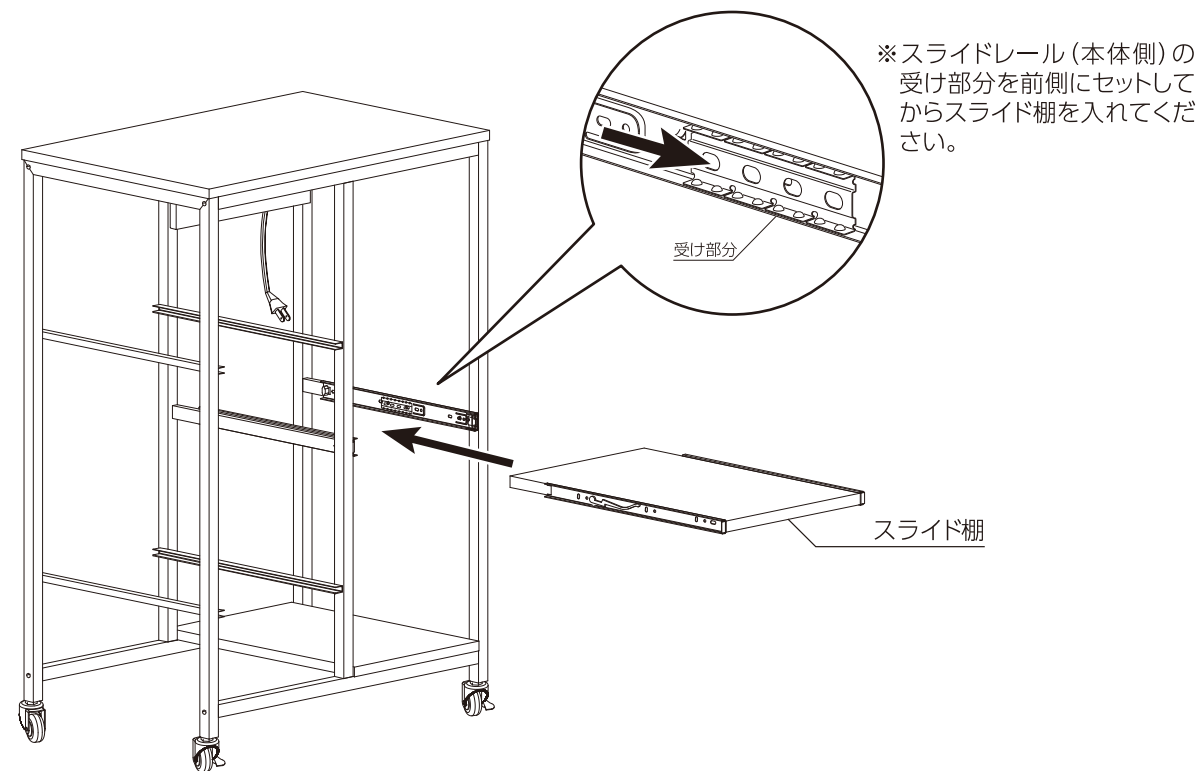
10 コンセント付き背板の取り付け

サイドフレーム(スライド棚側)とセンターフレームにねじAとワッシャーでコンセント付き背板を仮締めします。最後に仮締めしたすべてのねじをしっかりと締めます。



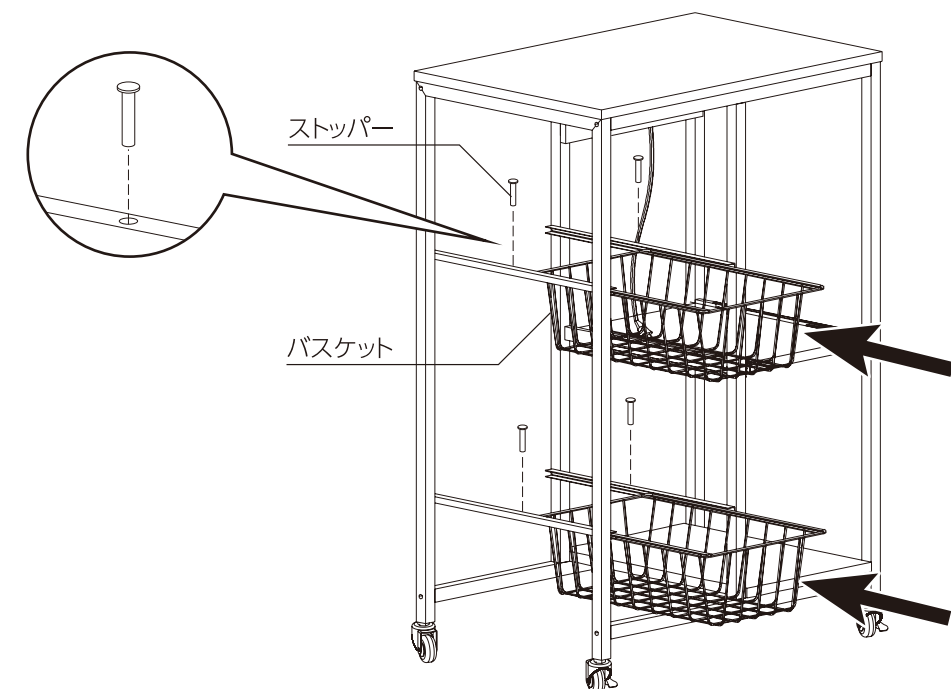
11 スライド棚の取り付け

②で組み立てたスライド棚をスライドレール(本体側)の受け部分にセットするように差し込みます。



12 バスケットの取り付け・完成

図のようにバスケットを差し込み、ストッパーを取り付けます。全ての組み立て作業が終了したら、もう一度取付け箇所にゆるみがないか確認します。ゆるみがある場合は、しっかりと締め直します。



コンセント付き家具を安全にご使用いただくために

- ご使用になる前に、この「安全上の注意」をよく読み、正しくお使いください。
- ここに示した注意事項は安全に関する重大な内容を記載しています。必ず守ってください。
- 読み終わった後も、いつでも見られるところに必ず保管してください。

 警告	誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。
 注意	誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性及び物的損害の発生が想定される内容を示します。 (物的損害とは、家屋・家財・家畜・ペット等にかかわる拡大損害を示します。)

図記号の意味

 禁止	禁止マークは、「してはいけないこと」を意味しています。 具体的な禁止内容は文章で示します。	 指示	指示マークは、「必ずすること」を意味しています。 具体的な指示内容は文章で示します。
---	--	---	---

警告

 使用禁止	異常時(こげ臭い・発煙など)は電源を切り、使用を停止する。 感電・ショート・発火・火災の原因になります。	 禁止	コンセントは1500Wを超えて使用しない。 過熱して火災の恐れがあります。
	電源コードが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるい時は使用しない。 感電・ショート・発火・火災の原因になります。		タコ足配線はしない。 過熱して火災の恐れがあります。
 禁止	電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねたり、重いものを乗せたり、挟み込んだりしない。 感電・ショート・発火・火災の原因になります。	 分解禁止	分解しない。また、修理技術者以外の人は修理しない。 火災・感電・けがの原因になります。修理は販売店またはお客様相談室にご相談ください。
	本体の隙間にピンや針金などの金属物等、異物を入れない。 感電・ショート・発火・火災の原因になります。	 濡れ手禁止	濡れた手で触らない。 感電の原因になります。
	直射日光があたる場所、ストーブなどの火や熱源・温度の高くなるものを本製品の近くに置かない。 感電・ショート・発火・火災の原因になります。	 水濡れ禁止	本体に水をかけたりして濡らさない。 感電・ショート・発火・火災の原因になります。
	室内専用なので、屋外では使用しない。 感電・ショート・発火・火災の原因になります。	 指示	電源プラグの刃および刃の取り付け面に埃が付着している時は埃を拭き取る。 埃が付着したまま電源プラグを差し込むと、感電・ショート・発火・火災の原因になります。
	電源は交流100V以外で使用しない。 感電・ショート・発火・火災の原因になります。		電源プラグはしっかり奥まで差し込んで使う。 感電・ショート・発火・火災の原因になります。
			お手入れをする時は、コンセントから電源プラグを抜く。 感電・ショート・発火・火災の原因になります。

注意

 禁止	電源コードが引っ張られた状態で使用しない。 断線などをおこし、感電・ショート・発火・火災の原因になります。	 禁止	お手入れをする時は、住宅用洗剤・シンナー・ベンジン・アルコール・磨き粉などを使わない。 変色・変形・感電・故障の原因になります。
	本製品の一部分が破損した場合、そのまま使用を続けない。 また破損した部分に直接触れたりしない。 感電・けが、やけどの原因になることがあります。		 指示

株式会社ドウシシャ

お客様相談室

〒140-0011 東京都品川区東大井1-8-10

0120-104-481

【受付時間 9:00~17:00 祝日以外の月~金】

※商品名・品番をご確認の上、お電話ください。
※電話の際にお話し頂く情報は、お客様へのアフターサービスにおいて利用させていただきますので、予めご了承ください。

ドウシシャ

検索

MADE IN CHINA

250905D

この取扱説明書に記載してある仕様・デザインは商品改良のため、予告なく変更する場合があります。イラストは実物と異なる場合があります。予めご了承ください。

- ◎品質には万全を期しておりますが、万一不具合や、お気付きの点がございましたら、ご使用にならずに弊社お客様相談室へご連絡ください。
- ◎本製品及び梱包材を廃棄する時は、お住まいの自治体の取決めた処理方法に従ってください。
- ◎天災などの不可抗力やお客様ご自身での修理・改造による故障・破損に対する補償等は致しかねます。

Lot No.